

～かごしま国体花育てりレー～

花育てのお礼にぐりぶーが来る

2023かごしま国体に訪れる多くの来場者を温かい真心のこもったおもてなしで迎えるための花いっぱい運動の試験栽培に市内19の保育所が協力し、花を大きくきれいに育ててくれました。

10月25日と26日にお礼のため「ぐりぶー」と「お茶むらい」が保育所を訪問すると子どもたちは大喜びでした。



▲粟ヶ窪保育所の子どもたちが花を大きくきれいに育ててくれました!

～市長とまちなかミーティングなど開催～

2年ぶりに市政懇談会を開催

対話による協働のまちづくりを推進するため、新型コロナウイルス感染症の感染対策を行って、2年ぶりに市政懇談会を実施しました。

市内で活動している団体などを対象とした「市長とまちなかミーティング」では、団体が普段の活動で感じていることを踏まえてさまざまな提案がありました。また、地区公民館を対象とした「市長と語る会」も実施し、地域が抱える課題などについて意見交換を行いました。



▲NPO法人による事業提案の一場面（市長とまちなかミーティングより）

～南九州市あかりの道標 ちらん灯彩路～

幽玄に 荘厳に 今年も神舞も披露

11月13日、知覧武家屋敷庭園群周辺一帯でちらん灯彩路が開催されました。

当日は、日暮れとともに紙や竹で作られた約8000個の灯籠に明かりがともされ、会場は幻想的な光の世界に包まれました。

また、今年も新型コロナウイルス収束祈願として、下郡文化財青壮年団による「神舞」も披露され、来場者は神舞の荘厳な佇まいに感動していました。



▲知覧武家屋敷通りの二ツ家などで神舞が披露されました

～「介護の日」特別授業、九玉小5年生～

介護職の魅力を伝える授業

11月19日、九玉小学校の5年生が「介護の日」特別授業を受けました。

吉本興業所属の鹿児島住みます芸人の仮屋竹洋さんによる講演と若手介護職員とのリモート交流でした。児童らは認知症について、介護現場の声やグループワークを通して、授業を真剣なまなざしで受けていました。

特別授業を受けた児童は「楽しかった。自分も手助けできるようになりたい」と話しました。



▲グループワークで話し合う児童と仮屋竹洋さん

～株式会社宮崎商会と立地協定～

フリーズドライ加工工場を増設

11月24日、市役所で株式会社宮崎商会との立地協定式が行われました。

この協定は、株式会社宮崎商会が食肉フリーズドライ製品を新規市場へ拡販や地元産果実などを活用した製品を海外へ輸出することも見据えて工場を増設するにあたり、建設・操業が円滑に行われるよう相互協力体制を構築するものです。今回の工場の増設によって、地域での雇用の維持・創出にも大きく貢献するものと期待されています。



▲南九州市と立地協定を結んだ宮崎商会の宮崎圭師社長（中央）

～「薩南海岸県立自然公園」指定記念切手贈呈式～

絶景地デザインの記念切手発売

今年4月、南九州市から枕崎市の海岸地域が鹿児島県の自然公園に指定されたことにより、日本郵便株式会社九州支社からオリジナルフレーム切手が限定発売されることになり、11月22日、市役所で贈呈式が行われました。

記念切手は、開聞岳や薩南海岸などの自然豊かな絶景地がデザインされており、11月29日より市内などの郵便局で500シート限定で発売されています。



▲日本郵便よりオリジナルフレーム切手が贈呈されました

～8020達成者表彰～

元気な歯は日々の手入れから！

11月26日、80歳以上で自分の歯を20本以上お持ちの8020達成者のうち、南薩歯科医師会の先生方から推薦された方々を表彰しました。「生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように」という願いから始まった「8020運動」ですが、表彰された皆さんは日頃の手入れも良く、丈夫な歯をお持ちでした。今年度は13人の方が推薦され、12人の方が表彰式に出席しました。



▲8020達成者。前列左から山崎ナミ子さん、松元貴久子さん、岡元義治さん、中小路大さん、神村和幸さん、二列目左から濱崎スズ子さん、内門辰子さん、角尚徳さん、鯉坂禮子さん、原口アツ子さん、三列目左から松岡孝さん、市長、比志島南薩歯科医師会長、森園良一さん（表彰式欠席の川崎博子さんにも後日、賞状をお渡ししました）

～蔵元ゆり子さん(知覧地域)～

全国市町村教育委員会連合会表彰

10月27日、市役所において全国市町村教育委員会連合会表彰の伝達式が行われ、市長から蔵元ゆり子さんに表彰状が伝達されました。

蔵元さんは、平成21年から南九州市教育委員会委員として、3期12年にわたり本市の教育行政に大きく貢献されました。

今回、その功績とご功労が認められたものです。



▲全国教育委員会表彰を受章した蔵元ゆり子さん（左）